

平成15年度 人事考課基準

昨年度の内容を改良し作り直しました。それぞれの評価項目は瑞祥会の理念を具体的に表現したものですので、5点を目指してください。
自己申告表の提出は11月ごろに行いますが、3ヶ月毎位に自分で自己評価をし、少しずつよくなるように努力していってください。
この基準表は次回改良版が出るまで使いますので、紛失しないように各自で保管をしておいてください。
点数は、最高5点、最低0点です。普通であれば3点、それ以上なら4点、以下なら2点・1点と自己評価をしていきます。

1 能率性

5:自分の業務量を上回る量を能率よく処理し、緊急な依頼事項にも迅速に対応できた
3:自分の仕事を、期限内に処理することができた。
0:期限内に処理することができないことがあり、催促が必要で、仕事に支障をきたすことがあった

2 質・正確性

不注意によるミス(誤字脱字・計算間違い・連絡間違い・処置間違い・等)はなく、できればが期待した水準をみたしていたか。

5:できればが、期待した水準を十分に満たし、上司に満足感をあたえるものであった。
3:普通である
0:できればが、期待した水準を下回り、手直し等業務上の支障が発生し、周囲の者にも迷惑をかけた

3 規律性

就業規則・業務命令をきちんと守り、又は就業中の私語・必要以上の大声等もなく、施設職員として規律正しく仕事に取り組めているか。

5:就業規則・業務命令をよく守り、私語・大声もなく模範的であった。
3:普通である
0:度々の注意にも関わらず、就業規則・業務命令を破ったり、私語や必要以上の大声で話すことが多い

4 責任性

自分の仕事に、責任をもって、最後までやりとげられたか。

5:自分の仕事に、責任をもって、最後までやりとげられた上に、トラブルや緊急の依頼についても、臨機応変に対応できていた。
3:普通である
0:しばしば、自分の仕事に責任が持てなかつたり、困難な事柄から逃げようとしたり、他に責任を転嫁することがあった。

5 協力性

周囲からの業務協力要請に対して、できる範囲内で快く応じていたか。

5:業務の重要性、緊急性を察知して、積極的に申し出で協力していた。
3:普通である
0:自分の担当業務に固執し、進んで協力しようとせず、緊急を要する事項を依頼されても協力しようとせず、支障をきたした

6 チャレンジ性・自己研鑽

担当業務はもとより、周辺業務に必要なより高度な知識・ノウハウの吸収に努めていたか。QC活動やISOに意欲的に参加しリーダー等の役割を自らこなすなど積極的に取り組んでいたか。

5:自分の担当業務に関する知識・技能の向上に心掛けるとともに、周辺業務や難易度の高い業務へも、自ら申し出でまで、参画し、模範的に取り組んだ。
3:普通である
0:自分の担当以外の仕事や、難易度の高い仕事を指示されると逃避、拒否しようとする態度が見受けられた。

7 応対態度

笑顔・あいさつ・言葉づかい・身だしなみは、よかったか。

5:常に、模範的であった。
3:一般常識を踏まえ、相手に不快感や違和感を与えない程度の応対はできていた。
0:笑顔・あいさつ・言葉づかい・身だしなみについて、上司が注意をすることがあったが注意しても、改善が見られなかったり、その場限りのことがあった。

8 業務命令の受け方(報・連・相について)

5:常に上司の指示に対して適切な対応がとれ、適切な報告、連絡もとることができていた。
3:普通である
0:度々の注意に関わらず、上司の指示への対応に改善が見られなかった。かつ、報告連絡も度々怠った。

9 安全の配慮

危険要素の有無を確認し、排除するように努めていたか。

5:常に、模範的であった。
3:普通である
0:職場の安全配慮に欠ける行動が見受けられ、事故を誘発した。

10 整理・整頓・清掃・清潔の配慮

5:常に、模範的であった。
3:普通である
0:整理・整頓・清掃・清潔への配慮に欠ける行動が、見受けられ、注意しても改善が

11 節約意識・コスト意識

- 5:費用対効果を考え、業務の効率化・低成本に対するアイデアを出す等、積極的である
3:アイデアを出すまでには至らないが、節約意識は見られた
0:物品及び費用の管理・使用に無頓着な点が見受けられられることがあり、注意しても改善が見受けられなかったり、その場限りのことがあった。

12 知識・技術・技能

- 5:担当業務に必要な知識・技術・技能が十分に身につき、周辺業務についても理解しており業務を円滑に進めることができた。
3:普通である
0:担当業務に必要な知識・技術・技能が身についておらず、業務遂行を妨げた。

13 改善・工夫力

- 5:仕事の仕組みを全体的に捉え、より効果の上がる方法を立案したり、提案した
3:立案・提案まではしないが、決められたことはきちんとできた
0:現状の仕事のやり方に固執し、改善指示をしても、行わなかった。

14 やさしさ・公平性

- 5:いつも、どの利用者・職員に対しても声を荒げることなく、やさしく・公平に接することができていた
3:概ね、どの利用者・職員に対しても、やさしく・公平に接することができていた。
0:忙しい時や、気分により、やさしく・公平に接しられないことがあった。

15 教育・指導力

新入職員・実習生に対して、やさしく、分かりやすく指導できたか

- 5:介護の基礎基本の説明をしながら、懇切丁寧に指導できた
3:懇切丁寧とまではいかないが普通程度には指導できた
0:時としてきつい言葉が出るなど、やさしく懇切丁寧に指導ができていない。

16 勤勉性

仕事に対する根気・熱意はどうであったか

- 5:人の嫌がる仕事にも、ほとんど文句をいわず、根気よく取り組めた
3:普通である
0:しんどい仕事には、文句を言ったり、逃げたりして、一生懸命できなかった

17 健康管理

健康管理に気を配り、業務に支障をきたすことがなかったか

- 5:ここ1年間で自分の病気・怪我で休んだことは無い
3:ここ1年間で、時々、自分の病気・怪我で休んだ
0:ここ1年間で、再々、自分の病気・怪我で休んだ

18 精神衛生

常に穏やかで、立腹・興奮せず、また仕事に対し、不平・不満を口にせず一生懸命に業務遂行できているか。(仕事に対する改善・工夫のために、上司に建設的な意見を出すことは、不平・不満に当たらない。決まったことに対し、陰で文句を言うことが不平・不満である)

- 5:与えられた仕事に対し、いつも一生懸命、気持ちよく取り組んでいる
3:やや不平・不満が多いが同僚を不愉快にするまでには至らない
0:不平・不満が多く仕事に支障をきたす

19 業務遂行力

職責・経験年数・雇用形態に見合った仕事ぶりか

- 5:職責・経験年数・雇用形態に照らし、水準以上の仕事ができている
3:水準である
0:職責・経験年数・雇用形態に照らし、水準以下の仕事しかできていない

20 利用促進

ここ1年以内で、知人・隣人・親戚等に、サービス提供を勧めたり、あるいは、ケアマネに利用者を紹介したことがあるか。
また、それにより、実際に利用に至ったか。

- 5:利用にまで至った(3人以上)
4:利用にまで至った(1人以上)
3:したことはあるが、利用までには至らなかった
2:そういう場面に行き当たらず、したことはないが、今後努力しようと思っている
1:利用促進に対する意識があまり無い
0:利用促進に対する意識がまったく無い

連絡事項

* 職員の希望退職に関しては、3ヶ月前までに申し出て、受理後退職日まで、引継ぎを誠実に行うよう規定されています。法人としての採用計画もありますので、その旨よろしくお願いします。

* 皆さんも認識していると思いますが、介護保険になり、より、資格が重視されるようになりました。
3年すれば介護福祉士を、5年すれば介護支援専門員に挑戦してください。
挑戦する以上は、合格するように努力してください。